

# 遠野

## 広報

### 秋晴れの下、馬とふれあい体験

『馬っこまつり2005』は10月16日、遠野馬の里「ホースパーク」で開かれ、大勢の家族連れでにぎわいました。会場には乗馬体験など楽しいコーナーがいっぱい。遠野馬の里乗馬スポーツ少年団による軽乗も披露され、会場から大きな拍手が送られていました。

#### 今月の主な内容

- ◆新市長決まる…………… 2 P
- ◆平成16年度遠野市決算…… 4 P
- ◆平成16年度宮守村決算…… 7 P

発行・編集 / 遠野市生活環境部

〒028-0592 遠野市東館町8番12号

TEL: 0198(62)2111 FAX: 0198(62)3047

<http://www.city.tono.iwate.jp/> E-mail: [tonocity@tonotv.com](mailto:tonocity@tonotv.com)

2005  
No. 2

11

# 新「遠野」市長に 本田氏 無投票当選



新「遠野市」初代市長として初登庁する本田敏秋氏

旧市村の新設合併に伴う新「遠野市」の市長選挙は十月十六日告示され、旧遠野市長の本田敏秋氏(58)が無所属が無投票で初当選を果たしました。旧遠野市は、合併までの約五十年間に市長選挙を十三回実施していますが、いずれも無投票はありませんでした。旧宮守村は、今年一月の村長選挙に続いての無投票となりました。

## 本田敏秋氏の略歴

昭和四十一年遠野高校卒業。同四十五年神奈川大学卒業。同年四月県庁に入庁。教育委員会総務課、成人福祉課、地域振興課に勤務。平成五年科学技術振興室長となり、消防防災課長、工業振興課長、企画調整課長を歴任。平成十二年久慈地方振興局長を務め、十三年退職。同十四年旧遠野市長選挙初当選。綾織町出身。

# みなさんと 行政のパイプ役 区長さんへ 新たに辞令交付



10月11日に行われた区長・区長代理者辞令交付式

新市発足に伴う区長・区長代理者辞令交付式は十月十一日、あえりあ遠野中ホールで行われ、区長と区長代理者百八十人へ新たに辞令が交付されました。任期は旧市村の残任期間となることから、平成十八年三月三十一日まで。(区長のみ掲載、敬称略)

◆遠野町▽一区||正部家充▽二区||鈴木昭三▽三区||山本順一▽四区||赤石昇▽五区||奥寺一弘▽六区||笹村庄吾▽七区||村上勝利▽八区||佐藤義夫▽九区||西山昌秀▽十区||澤里裕▽十一区||似田貝安男▽十二区||山口昌六▽十三区||菊池茂勝▽十四区||内館充幸▽十五区||小松喜一

◆綾織町▽一区||及川幹雄▽二区||及川行雄▽三区||及川明光▽四区||千葉貢▽五区||佐々木一郎▽六区||鈴木良悦▽七区||佐々木四郎

◆小友町▽一区||千田耕作▽二区||小原尚▽三区||及川澄夫▽四区||奥友恒徳▽五区||佐々木一吉

◆附馬牛町▽一区||井手久之▽二区||石直典高▽三区||小倉善太郎▽四区||佐々木良治▽五区||菊池由明▽六区||菊池泰宏▽七区||佐々木榮二郎

◆松崎町▽一区||菊池祐也▽二区||菊池健一▽三区||濱田平八郎▽四区||山蔭龍男▽五

# 議長に佐々木氏 副議長に多田氏



佐々木 昭 議長  
(青笹町・72歳)



多田 嘉一 副議長  
(宮守町・68歳)

区||山口清孝▽六区||菊池清▽七区||菊池六之助▽八区||菊池一夫

◆土淵町▽一区||佐々木武司▽二区||沖館鶴蔵▽三区||谷地祥吉▽四区||田尻壽樹▽五区||北川眞▽六区||上澤義主▽七区||菊池盛治▽八区||留場榮一▽九区||荒川栄悦▽十区||大里渉

◆青笹町▽一区||菊池一男▽二区||佐藤昭一郎▽三区||菊池智壽▽四区||菊池右伍▽五区||菊池啓造▽六区||畑山到▽七区||菊池正己▽八区||工藤進

◆上郷町▽一区||尾形實▽二区||佐々木隆夫▽三区||桑畑春雄▽四区||鈴木重孝▽五区||佐々木善次郎▽六区||菊池康祝▽七区||菊池淑矩▽八区||菊池政彰▽九区||佐藤梅男▽十区||菊池正人

◆宮守町宮守▽一区||多田良悦▽二区||菊池則夫▽三区||伊藤正一▽四区||佐藤一紀▽五区||多田勇行▽六区||君崎一郎▽七区||菊池功

◆宮守町達首▽一区||多田春夫▽二区||佐々木昭一▽三区||多田上二▽四区||佐々木清守▽五区||佐々木廣田▽六区||佐々木理彦▽七区||佐々木金一

◆宮守町鱒沢▽一区||菅原理平▽二区||佐々木馨▽三区||多田美沙雄▽四区||多田良作▽五区||浅倉清志▽六区||菊池正一郎

## あなたです火のあるくらしの 見はり役 —平成17年全国統一標語—

**秋季全国火災予防運動 11月9日～15日**

秋季全国火災予防運動は、火災が発生しやすい気候となるこの季節に、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者などを中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的に毎年この時期に実施しています。遠野消防署は、火災予防の呼び掛けとともに、次の項目について重点的に運動を展開します。

### 重点事項

◆**住宅防火対策の推進**

消防団、婦人消防協力隊、自主防災組織と連携を図り、各家庭を訪問し防火点検を実施するとともに、住宅用火災警報器設置などの広報、普及啓発活動を展開します。

◆**地域における防火安全体制の充実**

地域内の一人暮らし高齢者や災害時に援護を必要とする災害弱者の救出マップを普及させるため、モデル地区を選定し、自主防災組織による救出マップ作成の支援を実施します。

### 3つの習慣

- ・寝たばこは絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器などを設置する。
- ・寝具や衣類への延焼を防ぐために防火製品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために住宅用消火器などを設置する。
- ・お年寄りや体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる。

問い合わせ先||遠野消防署 防係(☎4311)

# 平成16年度 遠野市決算

平成16年度遠野市（旧市）の決算が、9月定例会市議会で認定されました。地方交付税の大幅な減少などにより、歳入の確保が厳しい状況で限られた財源を効率的に活用した結果、歳入137億4,913万円（前年度比6億4,027万円の減）、歳出133億9,530万円（前年度比6億7,435万円の減）となりました。旧市の普通会計と特別会計、水道事業会計のそれぞれの決算のあらましと全会計連結バランスシートと普通会計行政コスト計算書を紹介します。

## 普通会計

地方交付税がトップで五十八億五千八百八十八万円、次いで市税、国庫支出金、市債、県支出金などの順です。皆さんから納めていただいた市民税や固定資産税、軽自動車税などの市税は昨年度より1・9%増加し、歳入の大

きな柱となっています（左円グラフ参照）。自主財源比率は32・2%、依存財源比率は67・8%と依存財源の割合が昨年度に比べ2・5ポイント低くなりましたが、依然として国の地方財政計画に左右されやすい体質といえます。歳出決算額は、百三十三億九千五百三十万円で昨年度に比べ、

4・8%の減少です。使い道を見ると民生費がトップで二十九億一千三百三十五万円（全体比21・8%）、次いで総務費二十四億一千三百七十七万円、公債費、土木費、教育費などの順です。昨年度に比べほとんど減少しましたが、生活に身近な道路や水路を整備したことにより土木費が15・8%増加しました。

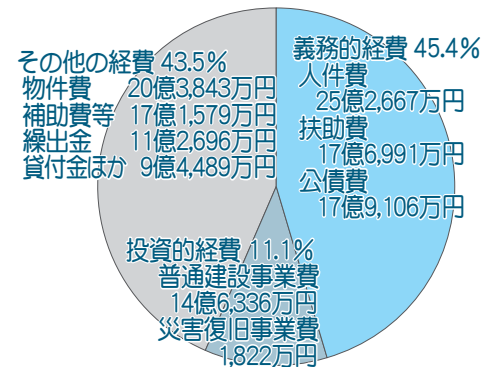
主な事業は、堆肥舎などを整備した耕畜連携土づくり事業に一億七千九百万円、金融対策事業に二億九百五十五万円、稲荷下第二地区土地区画整理事業に一億三千五百二十九万円、上郷小学校改築整備事業に三千三百万円などです。性質別に見ると義務的経費が全体に占める割合は45・4%で2・5ポイント増加、投資的経費は11・1%で2・2ポイント減少しました。低い方が望ましいとされる公債費比率は16・6%で、県内十三市中四番目に低い値です。

## 歳出

133億9,530万円

民生費	29億1,335万円 (21.8%)
総務費	24億1,377万円 (18.0%)
公債費	17億9,107万円 (13.4%)
土木費	13億7,954万円 (10.3%)
教育費	12億2,350万円 (9.1%)
農林水産費	11億8,986万円 (8.9%)
衛生費	11億8,719万円 (8.9%)
商工費・災害復旧費・消防費など	12億9,702万円 (9.6%)

### 歳出の性質別分析

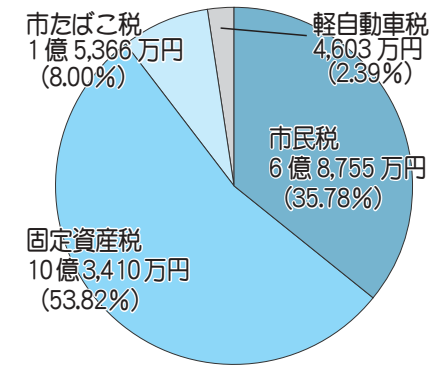


## 歳入

137億4,913万円

市税	19億2,134万円 (14.0%)	自主財源 32.2%
諸収入・使用料および手数料・繰入金・繰越金・分担金および負担金など	25億1,023万円 (18.2%)	
地方交付税	58億5,118万円 (42.6%)	依存財源 67.8%
国庫支出金	10億3,332万円 (7.5%)	
市債	8億5,500万円 (6.2%)	
県支出金	7億5,260万円 (5.5%)	
地方譲与税など	8億2,547万円 (6.0%)	

### 市税収入の内訳



※各数値は単位未満を四捨五入して端数処理をしているので、合計額が異なる場合があります。

### 財政用語の解説

- ▼普通会計：一般会計とケイブルテレビ事業特別会計の合算額から相互に重複する部分等を控除した会計
- ▼地方交付税：国が各種基準に応じて所得税や法人税などの一部を市町村に使い道を指定しないで交付するお金
- ▼市債：市が事業を行うときに借りるお金
- ▼国庫（県）支出金：市が行う事業に対して国や県から受けるお金
- ▼公債費：市がこれまで借りた市債の返済に充てるお金
- ▼自主財源：市税や使用料など市が独自に確保できるお金
- ▼依存財源：地方交付税や市債など国や県に依存するお金

